



プレスリリース：TICAD V ハイレベル・パネルディスカッション 「アフリカの若者に明るい未来を」

～JICA・世界銀行・アフリカ開発銀行がアフリカの若年層失業に関する
合同提案書を発表～

6月2日、JICAは、第5回アフリカ開発会議（TICAD V）の機会を捉え、神戸大学、世界銀行、アフリカ開発銀行と共催で、「アフリカの若者に明るい未来を」と題し、アフリカの若年層失業に関するハイレベル・パネルディスカッションを開催する。アフリカの若年層失業に関する合同提案書を発表するとともに、アフリカ各国首脳、世界銀行総裁、アフリカ開発銀行総裁等をパネリストに招き、アフリカ諸国が抱えている若年層失業を議論する。

近年アフリカ諸国は目覚ましい経済発展を遂げている。その一方でアフリカ諸国の約2億人の若者のうち、約7,500万人の若者—実に3人に1人の割合—が失業状態や生計をたてるには不十分な賃金水準での就業状況を余儀なくされている。その結果、多くのアフリカの若者が生きる希望を持ってない。そして、一部の国では社会や政治の不安定化の原因になっている。

若者の多くは人的資源としての発達状況が十分でなく、稼ぐ能力が限られている。その原因として、幼年期の栄養不良、そして健康状態の悪さ、教育機会を十分に得られていないことが挙げられる。また、OECD諸国で見られるような、職を求める若者と雇用する側が求める技術やスキルのミスマッチの存在がアフリカ諸国でも観察されている。

そうした状況の中、昨年5月以降、国際社会ではアフリカ開発銀行の「アフリカ経済見通し2012年版」の若年層失業特集、世界銀行の「世界開発報告（WDR）2013：仕事」、JICAと神戸大学のTICAD V政策提言「アフリカの若者に明るい未来を」などのフラッグシップレポートが取り纏められた。これらは共通して、アフリカの若者は実際には活力があり、才能に溢れ、逞しい起業家精神をもっていること、そして今後予想される急速な若年層人口の拡大はグローバル経済の中でアフリカ経済が持つ強みであることを強調している。

今回の「ハイレベル・パネルディスカッション：アフリカの若者に明るい未来を」では、フラッグシップレポートを取りまとめ、国際社会で若年層失業の議論をリードする4機関

が、アフリカ各国首脳や世界の開発援助機関のトップクラスに対し、若年層失業に関する合同提案書を発表する。そして、パネルディスカッション形式で、アフリカ諸国の若年層失業の特徴と課題に関する議論を行う。最後に、アフリカの若年に生きる夢を与え、若年層人口の拡大がアフリカ諸国にとっての経済成長と開発のエンジンとして発展していくために必要なポリシーアクションは何かを導き出す。

【サイドイベントの概要】

日 時：6月2日（日） 15：30～17：00

会 場：ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル シルク会場
（神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1）

（地図：<http://www.interconti.co.jp/yokohama/access/index.html>）

* プログラム

モデレーター：道傳愛子 NHK 解説委員

15：30 - 15：40 アフリカの若年層雇用促進に関する合同提案書の発表

15：40 - 16：15 パネルディスカッション（各5分）

- アリー・ボンゴ・オンディンバ ガボン共和国大統領（調整中）
- ジェイコブ・ズマ 南アフリカ共和国大統領（調整中）
- ジャカヤ・キクウェテ タンザニア大統領
- ジム・ヨン・キム 世界銀行総裁
- ドナルド・カベルカ アフリカ開発銀行総裁
- レイチェル・グレネスター MIT J-PAL 所長
- 田中 明彦 JICA 理事長

16：15 - 16：50 自由討論

16：50 - 17：00 総括

【出席者登録】

以下のサイトでお申し込みください。

(1) 日本語：http://www.ticad.net/africa/jicaevents/media_entry/jap/form.cgi

(2) 英語：http://www.ticad.net/africa/jicaevents/media_entry/eng/form.cgi

<問合先>

JICA 産業開発・公共政策部 行財政・金融課 高附・田中

Tel：03-5226-8061 FAX：03-5226-6332

E-mail: Takatsuki.Sho@jica.go.jp